

2023年11月17日
報道関係者各位

～11月19日はいい育児の日！地域の皆さまと連携した子育て実現に向けて～ こども食堂に余剰作物を寄付する「かけはしくらぶ」、 地域をつなぎ子育てを支援する活動をガスパルが拡大

LPガスを中核に保安最優先で人の「生きる」を支えるエネルギー企業を目指す株式会社ガスパル（本社：東京都品川区、代表取締役社長：橋本俊昭）は、各地のこども食堂等に余剰作物を寄付する「かけはしくらぶ」の活動を10月より全国で活動開始しましたので、そのようすをお知らせします。

■「かけはしくらぶ」とは

当社がLPガス供給を行う建物のオーナー様にご協力いただき、オーナー様からお譲りいただいた余剰作物を社員が運搬し、地域のこども食堂へ寄付する活動です。

昨年は群馬県と岡山県の2拠点で試行活動し、今秋よりその活動を全国19拠点に拡大しています。

LPガス事業でいただいたご縁をもとに、オーナー様と一緒に地域貢献できる取り組みとして尽力しています。

関連記事：【かけはしくらぶ始動】<https://www.gas-pal.com/news/20221028/987/>
【全国で活動開始】<https://www.gas-pal.com/news/20230922/1947/>



■活動の背景

当社は、2022年に設立20周年を迎え、その周年事業の一環として始まった活動です。きっかけは、社員が日頃、多くの建物オーナー様とお会いする中で、農業従事者や趣味で農作物を栽培している方から、余剰作物の取り扱いについてご相談いただいたこと。同様の声が多数寄せられ、様々な地域で起きている課題と捉えた当社では、食品ロス削減にもつながる地域貢献の取り組みとして検討しました。また、人の「生きる」を支えるエネルギー会社として、子どもや、子育て環境を取り巻く様々な社会課題解決に寄与することも目指し、全社的に取り組むこととしました。

その土地を大切にされている「オーナー様」と、その「地域」や、そこで暮らす「未来を支える子ども」を、当社が「かけはし」となってつなげたいという意味をこめています。

■石川県、富山県、京都府にてオーナー様からいただいた余剰作物を寄付

全国での活動開始後、10月から11月上旬にかけて、3エリアにてオーナー様からたくさんの農作物をご提供いただき、地域の子どもの食事提供やコミュニティづくりの活動をする団体へお届けしました。

昨年は、群馬県と岡山県にて余剰作物をお届けした当活動は、ガスパルグループの核地域で働く社員が主体となって、その活動範囲を広げています。

活動エリア	寄付日	寄付内容
石川県	11月9日	金沢市内のこども食堂へ、さつまいも・じゃがいもをお届け
富山県	10月16日	富山市内のこども食堂へ、じゃがいも・たまねぎ・そうめん瓜をお届け
	10月26日	富山市内のこども食堂へ、渋柿をお届け
京都府	10月31日	舞鶴市内のこども食堂へ、ほうれん草・かぶをお届け
	11月7日	舞鶴市内のこども食堂へ、ほうれん草・かぶ・大根・ミニ大根をお届け

■各地の「かけはしくらぶ」活動のようす

①富山県富山市 秋の味覚をお届け

(株)ガスパル 富山販売所では、管轄地域のオーナー様より、たくさん採れた秋の味覚をいただき、10月に2回に分けて富山市内のこども食堂へ寄付しました。

10月16日に、じゃがいも、たまねぎ、そうめん瓜をお届け。寄付先団体によって、子どもに人気のカレーライスとそうめん瓜たまごスープになり34名に提供されました。カレーはおかわりする子もいたそうです。

10月26日には、同団体へ渋柿を寄付。今後、この柿を使って子どもや参加者と共に干し柿づくりをするとのことで受け取っていただきました。

たくさんのお作物を運んだ社員からは「地域貢献できて嬉しい」などの声があがりました。



オーナー様が育てた、たくさんのお作物の味覚
寄付先のご担当者の方にも大変喜んでいただきました



子どもから農作物を育てたオーナー様へ向けたメッセージカード
余剰作物から、たくさんのお笑顔が生まれました

②京都府舞鶴市 採れたてのほうれん草やかぶを寄付

(株)ガスパル 近畿福知山販売所では、10月31日に京都府舞鶴市内のこども食堂へオーナー様の土地で収穫された採れたてのほうれん草とかぶを寄付しました。寄付した食材は、フードバンクで大人気だったとのこと。オーナー様と収穫も一緒に行き、代表して団体へ届けた社員からは、「オーナー様、団体の方、双方に喜んでいただけたため、活動できて良かった」といった声があがりました。

また、11月7日には同寄付先にほうれん草、かぶ、大根、ミニ大根も寄付しました。



オーナー様の土地で収穫した、
鮮やかな緑色をした様々な葉物野菜

③石川県金沢市 たくさんのおさつまいもとじゃがいもをプレゼント

(株)ガスパル 金沢販売所では、オーナー様からお譲りいただいたさつまいもとじゃがいもを、11月9日に石川県金沢市内のこども食堂へ届けました。当日、農作物を届けた社員からも、「地域でこども食堂を運営する想いを強く感じ、今後も協力していきたいと思った」などの声があがりました。



オーナー様が育てた、
立派なさつまいもとじゃがいも

今年度の「かけはしくらぶ」の活動は、2024年1月頃を目途に続ける予定です。さらに多くの笑顔を生み出す一助となれるよう、取り組んでまいります。

当社では今後も、ステークホルダーの皆さまとともに、子どもの健やかな成長を応援し、SDGs達成に向けても貢献してまいります。

Gaspallは、Gasのワクを超えて、総合エネルギー企業へ